

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（ 第回総会； ）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他	担当省庁 担当部局 名 称	内閣府
件名	4 少子化対策の充実について		
提案市	駒ヶ根市		
提案要旨	「地域少子化対策強化事業」の対象事業の拡大と継続的な財源確保を要望する。		
提案理由	<p>国においては、我が国の危機的な少子化問題に対応するため、地方公共団体が行う先駆的な取り組みを支援する「地域少子化対策強化事業」を平成25年度補正限りとして創設された。</p> <p>しかしながら、少子化問題は、将来の我が国の存立にかかわるとの全国民の共通認識を醸成し、国と地方自治体が一丸となって対処する必要がある。そこで、創設された「地域少子化対策強化事業」の継続と地方の実情に応じて取り組むことのできるよう制度の拡大を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>当市の出生率は、平成23年1.66、平成24年1.90、平成25年1.88と上昇しているものの、出生者数では、そもそも出産適齢期の女性の減少から、減少傾向にある。</p> <p>少子化対策は、若者世代の都市部への流出や、結婚に関する考え方など人口移動や暮らし方、生き方の問題であり、課題が複雑に絡み合っていることから対応も難しいところである。</p> <p>また、都市部と地方とでは課題も異なり、地域の実情を踏まえた取り組みが必要である。</p> <p>そこで、婚活支援や出会い拡大のためのイベントなど支援事業、雇用の場の確保、子育て支援の充実など総合的に取り組むことのできる制度の拡充と継続できる財源の確保を要望する。</p>		
法令関係			